

コラム

# 「雨のち晴れ」

「雨がやんで晴れると嬉しい。」と言ったら、「雨がやんだら晴れるって普通でしょう。」と言われたことがあります。みなさんもそう思いますか。たぶん、雨のち曇りの方が多いと思うのです。雨のち晴れ、わくわくしませんか。お天気雨も楽しいし、そしてなにより、虹！今までで一番感動した虹は、電車で川を渡っているときに見たもの。虹のアーチがくっきりとふもとから反対のふもとまで全部見えたのです。嬉しすぎて見入ってしまい、写真を撮り忘れてしまいました。子どもの頃は夕立の後晴れてくると、妹と一緒に東の空へ虹探しに行っていました。「子どもの頃は」と書きましたが、大人になった今でも本当はそうしたい。けれど、実習所の中にいたら雨がやんだ瞬間には気づかず、もし気づいたとしても「ちょっと虹を探してきます。」とは言えず、「今日は各地で虹が見えました。」という夜のニュースを聞いては悔しがっています。事後ではなく、「今、虹が出てるよ。」という情報お待ちしています。  
(支援員 館花)



## 武蔵野会後援会からのお願い

社会福祉法人武蔵野会が運営する施設とグループホームの利用者のために、より良い環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。使用済み切手、ペルマーク、書き損じのハガキの収集、1口500円の後援会費などの方法があります。法人経営基盤の確立を目指していますのでご協力をお願い申し上げます。

ご協力については下記までご連絡下さい。

〒192-0083

東京都八王子市旭町12-4 日本生命八王子ビル2階201

電話 042-631-6341 FAX 042-631-6342



### ☆ぼんぼんフェス☆

ホームページURLのQRコードができました。随時、施設のイベント情報などを載せていきたいと思っておりますので、ぜひご覧ください。



### 編集後記

広報担当の川岸です。師走号はぼんぼんフェスや芋ほり自然教室、アート展などの秋の行事やイベントが盛りだくさんとなっています。今年に入り、コロナも5類に見直され、以前の生活様式に戻りつつあります。九品仏生活実習所でも様々な活動が再開しました。来年度も九品仏生活実習所での生活やご利用者様の笑顔をたくさんお届けしていきたいと思っております。  
(支援員 川岸)



# ハナミズキ

師走号  
No. 75  
発行日  
令和5年12月8日

社会福祉法人武蔵野会 世田谷区立九品仏生活実習所・中町分場  
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7丁目39番13号  
電話 03(3703)1519 FAX 03(3703)1493  
(中町分場)  
〒158-0091 東京都世田谷区中町2丁目25番17号  
電話 03(5706)7301 FAX 03(5706)7330  
Email m.kuhonjitu@tuba.ocn.ne.jp URL http://m-kuhonjitu.sakura.ne.jp/blog/



皆さん  
こんにちは！！  
ぼんぼんフェス  
満喫しま〜す♪



### あいさつ

日増しに寒くなってきましたね。今年も残り一ヶ月となりました。12月は、1年の締めくくりの月であり、利用者の方とのクリスマス会、施設内などの大掃除、茶話会、お正月などの行事が頭に浮かびます。また、年末は、昔から新年を迎える為、皆さんが忙しい時期でもあります。この時期を表す言葉、「師走」の言葉の語源を調べてみました。「師走」はもともと旧暦の12月末から2月上旬頃をさす言葉です。語源として有名なのが、普段は、悠然とかまえていて、焦る所を見せることのない「師(僧侶)」と呼ばれる人も、さすがの年末は、忙しく小走りに走っている様子から来ています。走ることは「趨走(すうそう)」と言うのですが、師が走り回るから「師趨(しすう)」という言葉が生まれて、やがて「師走(しわす)」になった、という説もあり、季節の終わりを意識した由来が面白いと思いました。  
(主任 曾根)



ぼんぼんフェス

今年のぼんぼんフェスは、久しぶりにアーティストの方を所内にお呼びしてのライブ鑑賞や職員手作りのモグラ叩き、音当てゲームを行いました。お昼は近隣のお店で購入した焼きそばやお好み焼き、唐揚げなどのお祭りメニューのお弁当と、デザートはモンブランケーキを食べました。皆さん美味しそうに召し上がっていました。昼食後は2グループずつに分かれて、ゲームとライブ鑑賞をしました。ライブは以前もぼんぼん祭でライブを披露してくれたPePさんとお友達のパンダさんが盛り上げてくれました。所で大人気の曲「パプリカ」が流れると皆さん一緒に踊り、ライブが一気に盛り上がりました。PePさんのオリジナルソング「ぶらぶら体操」でも一緒に体を動かしました。ゲームではもぐら叩きを行い、ぴょこっどでくるボールを一生懸命ピコピコハンマーで叩くなど、ゲームに熱中していました。音当てゲームでは鳴らした楽器を当てるゲームで、みんな真剣に音を聞いて考えていました。あっという間に終了の時間となりました。アーティストを招いてのぼんぼんフェスは、利用者も職員も楽しむことができました。（支援員 堀江）



☆ゲスト・ペップさん☆



アート展

芸術の秋ですね。11月9、10日に世田谷美術館で行われた「障害施設アート展」を見に行ってきました。九品仏からは、「秋祭り」と「ハロウィン」を題材とした2作品を展示しました。今回の作品では、紙粘土を使ったおけやキャンディ、風船に和紙を張り付けて型取りしたお面、カラービニール袋で作成したハッピーなど、様々な方法で作品作りを行っていました。見学当日、多くの施設の作品中から自分達の作品を見つけると、笑顔で指を差しました。これからも、個性溢れる素敵な作品を皆様にお届けしていきたいと思ひます。（支援員 飯塚）



自然教室

10月に毎年恒例のさつまいも掘りに行きました。長靴、つなぎ、軍手を装着して準備完了、やる気満々です。みなさん慣れた様子でさつまいもを掘り始めました。今年はとても豊作で、量、大きさ共に昨年より増していて利用者はもちろん、職員も汗をかきながら頑張ってさつまいもを掘り進めました。掘ったさつまいもを手を持って記念撮影、満足した様子でした。みんなで掘ったさつまいもは給食に出てきて秋の味覚を味わいました。（支援員 井口）

